

# 明倫館通信

第2号

発行：株式会社 銀座明倫館  
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-10-7 東成ビル 5F  
フリーコール:0120-133-336  
TEL:03-3571-0737 FAX:03-3571-0763  
ホームページ: <http://meirinkan.co.jp/>



## 銀座からのご挨拶

梅雨の延長を思わせる短い夏が終わり、紅葉の季節となりました。皆様におかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。今夏の豪雨・土砂災害に遭われた地域の皆様には、衷心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を祈念申し上げます。

当地、銀座は、幸い豪雨の被害こそありませんでしたが、連日の猛暑に加え、アスファルトからの照り返しが気温の上昇を加速し、日中外に出ると息苦しくなるほどの日が続きました。一方、銀座界隈は建設ラッシュが続き、元気な東京砂漠！？と化しています。

高度成長期に立てられた多くの建物は、2020年の東京オリンピックまでには、装いも新たに生まれ変わることでしょう。

さて、読書の秋は、つつい目を酷使してしまいがちですが、最近読んだ、「置かれた場所で咲きなさい」(幻冬舎/952円・税別)は活字も大きく、さらりと読めてしまうお勧めの一冊です。著者は、85歳になられる今も、ノートルダム清心学園の理事長を務められている渡辺和子先生です。明るく元気に生きるためのエネルギーをいただける一冊です。



## 銀座松坂屋跡地を望む

世の中は、消費税のアップ、政権、少子高齢化問題等々、私たちの生活に直接影響を及ぼす課題が一杯ですが、物の見方、考え方の角度を少し変えてみると、なんとなくではありますが、自分なりに乗り越えられる気がしてくるので不思議です。当たり前と思っている日常を過ごせることに感謝をしながら、より多くのお客様のご愛顧にお応え出来る様、尽力をして行く所存です。

銀座方面にお出かけの機会がございましたら、是非、銀座明倫館にお立ち寄り下さい。おいしい緑茶を用意の上、お待ちいたしております。

朝晩の温度差がありますので、体調管理には十分お気をつけください。

(銀座明倫館 代表・磯村)

## 叙勲者ご寄稿



### 叙勲後の社会貢献・地域貢献活動

平成二十二年秋 瑞宝双光章受章

元横浜市消防正監 佐藤 榮一先生 (横浜市在住)

五十八歳で職を勇退して社会貢献活動に身を呈しました。爾後十年、図らずも叙勲の栄に浴しました。図らずもとは、もう少し長く社会の皆様にお返しをしてからと思っていた。しかし、拝受したからには以前にも増して励もうと決心をして今日にいたりました。



私は、消防職の経験を活かして市民防災、子どもの安全、小規模社会福祉施設の火災予防及び企業のBCPなどのアドバイザーをしています。数年来、行政機関の依頼により危機管理に係る研修なども担当させていただき生きがいを感じております。大学のリスク管理学の講師の職にも就き、真摯な学生達と接していると私自身も長生きしたいと本気で思うようになっている昨今です。



近年、人命被害を伴う災害が多発しています。多くの関係者から防災や危機回避のアドバイスをしてくれる人が欲しいとの要望をう

かがっています。残念ながら公務経験者のアドバイザーは僅かです。専門知識を持つOBの助言は、市民のみならず、危機管理や災害に精通した危機管理あるいは防災担当職員を確保できないという自治体首長の悩みにも応えられると感じています。特に危険業務に従事した方たちには豊富な知識と稀有な体験を後進に伝えていくことが求められているのだろうと思います。



今、私は防災と生活安全にかかわる『我聞(がもん)塾』という集まりを運営しながら後輩を育成しています。『防災』の意識が『危機管理』『生活安全』に変容していくときに公務経験者、特に受勲者の役割は大きいと感じています。私を内申してくださった後輩担当者の御意向でもあります。古稀を経てこの受勲が「図らずも」から「名誉ある」と考えることができるようになりました。

残り少ない人生、皆様のご期待を裏切らぬよう過す所存です。

### 防災一ロメモ

常日頃から、もし、今地震が起きたらどうすればよいのか？を考えておく。考える習慣が出来ていれば、災害時、『自助』(自衛)のための行動がひらめくでしょう。まず、どうすればよいのでしょうか。

第一に、身の安全を図る、ドアを開ける、火の元を消す等、落ち着いて行動するように心がけること。次に避難をする際に火の元を断ち、再通電火災※を避けるために、ブレーカーを落とすこと。隣近所にも注意を促しましょう。

※再通電火災：停電復旧時火災

# 「銀座明倫館 スペシャルセレクション」新設!

特別な方に特別な贈り物を差し上げたい。そんなお客さまのご希望に応えるべく、私どものカタログに、数あるギフト商品の中から特にすばらしいお品をご紹介します「銀座明倫館 スペシャルセレクション」ページ (H26 秋カタログ P66) を新設いたしました。日本最高峰の作家の手による輪島塗、ヨーロッパ王室に愛されてきた最高級クリスタルガラスなど、絞りにしぼり込んだ逸品だけを掲載しております。



中でもヨーロッパで初めて白磁を作り出した、歴史的にも価値の高いマイセンの陶磁器をご紹介しますことは、私どもとしても大きな喜びです。

18 世紀初頭、欧州の貴族の間で東洋の

景德鎮や古伊万里は、その白く硬質な美しさによって「白い金」と称されるほど珍重されていました。



ザクセン選帝侯アウグスト強健王もその美に魅了され、錬金術師ヨハン・フリードリッヒ・ベトガーに白磁の製造を命じました。何もないところから金を作る錬金術よりは可能性があるというわけで、ベトガーは学者の手を借り実験を重ね、1709年に白磁を作り出すことに成功。これが今日に至るマイセン窯のはじまりです。

ですがなんと、ベトガーは白磁の独占販売を目論むアウグスト王により、製法の秘密を守るために幽閉されてしまいます。

(次頁へ続く)

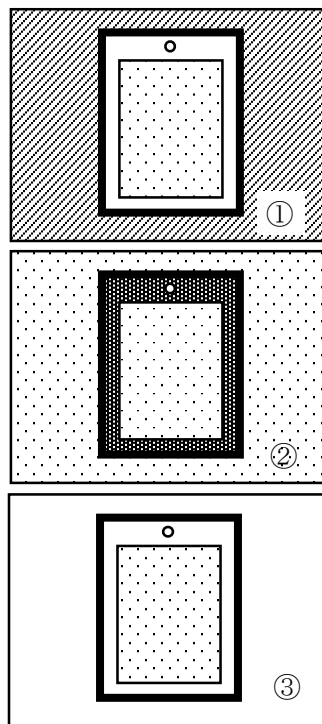
## 記念写真額を選び方

叙勲を機に記念写真を撮ったものの、どんな額縁を選んだらいいかわからない。時折こんなお電話をいただくことがあります。銀座明倫館の写真額は、通常は勲記・勲章額/褒章の記・褒章額とお揃いでお求めいただくことが多いのですが、特に勲記・勲章額とは別のデザインをお求めになる場合のご参考まで、記念写真額を選び方を簡単に解説させていただきます。

まず第一に、**お部屋の中でお写真をどの程度目立たせるか**をお決めください。第二に**お部屋の壁紙・照明の色合い**をご確認ください。暗い色合いの部屋では明るい色の額縁が目立ち、明るい部屋ではその逆となります(図①、②)。落ち着いた見せ方にした場合には、壁紙と似た色合いの額縁をお選びいただけますと、お部屋に調和した形になります(図③)。

大切な記念写真をお飾りいただく上で、ご参考となりましたら幸いです。

記念写真額のご用命は、フリーコール : 0120-133-336 までお問い合わせください。



# マイセン “ブルーオニオン” の秘密

## 職人の囲い込みは一般的だった？

実は近世までのヨーロッパにおいては、貴重な工芸品の職人を閉じ込めるという強権的な産業独占は珍しいことではなかったらしく、13世紀以降のベネチア共和国でもガラス職人の強制移住・監禁が行われていました。

そうした監禁から脱出したガラス職人が

## タマネギ？ いいえ、ザクロです

マイセン陶磁器に話を戻しますと、本紙面でご紹介するのは特に人気の高い「ブルーオニオン」と呼ばれるシリーズです。これはザクロの実を象った絵柄ですが、ドイツ人の間では当時ザクロという果物は一般的ではなかったため、タマネギと誤認されてそのように呼ばれるようになったとか。

ザクロは中央アジア原産の果物です。シルクロードを通じて東西に伝播する中でその種子の多さが注目され、縁起の良い子孫繁栄のシンボルとしてさまざまな文明圏で文様に採り入れられました。「ブルーオニオン」はザクロや竹などのオリエンタルな

チェコのボヘミア地方に集まったため、私どものカタログ（P70）でも今回ご紹介しております、モーゼルガラスなどの高品質なボヘミアンガラスの生産地となったわけです。



植物図案を美しい青で描き（もちろん、絵付け職人の手描きです）、大人気となりました。

ところでアウグスト王は「強健王」の名にふさわしい怪力を誇り、また一説には300人以上の庶子をもうけたということで、ザクロの実のように派手な生涯だったようです。王の庇護の下成長してきたマイセン窯は、その死後にブルーオニオンの図柄を完成させますが、アウグスト王のような強さ・激しさを採り入れようとしてザクロをデザインに組み入れたのかもしれませんがね。

東洋の美に向ける執念がもたらした、白磁に映える鮮やかな青は、当然ながら本紙のモノクロ印刷では表現できません。ぜひ**カタログ 71 ページ**にてご確認ください。また、新カタログのご請求は下記フリーコールまでご用命ください。

**フリーコール：0120-133-336**



品番 33007 マイセン ブルーオニオン コーヒーセット ¥125,280(本体価格¥116,000)

ご要望によりカップの内側に菊紋をおつけいたします。また、[明倫館通信](#)をご覧になられたお客様には、**¥118,800(本体価格¥110,000) 送料サービス**にてお届けいたします！